

PTA活動と情報発信に関する アンケート調査 集計結果発表



日頃よりPTA活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、昨年11月末にPTA会員の皆さんにお配りしたアンケートの集計結果が取りまとめましたので、概要を発表させていただきます。今回のアンケートでは、278名の会員の方から回答をいただきました。お忙しい中お時間を割いていただき、本当にありがとうございました。

アンケート集計結果の詳細は次ページ以降に掲載しますが、主だった結果は以下の通りです。

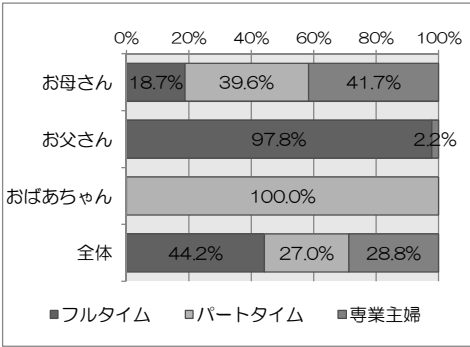
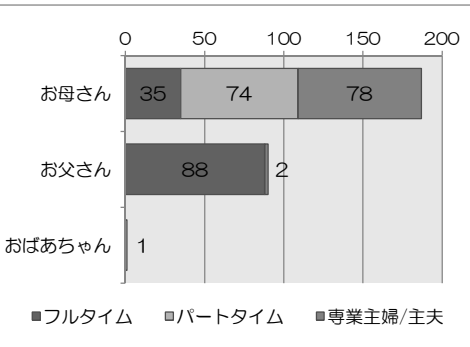
- 278件の回答中、お母さんが187件、お父さんが90件、おばあちゃんが1件。
- 回収率は世帯数（560世帯）を分母にすると約5割。お母さんのみを対象とすると3割強。
- 回答者中就業している方は全体の7割。お母さんの中では6割弱が就労、2割がフルタイム就労。
- PTA活動を有意義とする回答者は全体の6割強。一方で「わからない」が3割強。
- PTAが抱える最大の課題は「負担が大きいこと」。パート就労のお母さんの負担感が特に大きい。
- PTAに重視してほしい活動としては「防災・安全」がトップ。フルタイム就労のお母さんでは「PTAの課題検討」の場を設けることのニーズも大きい。
- PTAからのお知らせを概ね読んでいただいている会員の割合は6割強。お父さんについては約6割が「ほとんど読まない・全く読まない」。
- お知らせをあまり読んでいない方については、約半数が「関心あるが時間なし」。
- 紙に替わる情報発信手段として「一斉メール配信サービス」に関心大。フルタイム就労の会員についてはHPを通じた情報発信のニーズも比較的高い。

PTA本部では、今回のアンケート結果を参考にして、今後のPTA活動をより「負担なく・気軽に・身近に」感じていただけるよう努力したいと思っています！

A. アンケート回答者の続柄について

- A－① 貴方とお子さんとの続柄は？あてはまるもの1つを選んで○をつけてください。
- A－② 貴方はお仕事をされていますか？あてはまるもの1つを選んで○をつけてください。

	フルタイム	パートタイム	専業主婦/主夫	総計
お母さん	35	74	78	187
お父さん	88	0	2	90
おばあちゃん	0	1	0	1
全体	123	75	80	278



今回アンケートにお答えいただいた会員のうち、約7割が何らかの仕事をもちの方でした。**お母さんに限ると6割弱がお仕事を持っており、うち2割がフルタイム就業**。この数字は、子供を持つ妻の平均的な就業率（平成23年度で45.6%、うち正規雇用率15.2%※）と比べても高い水準のようです。

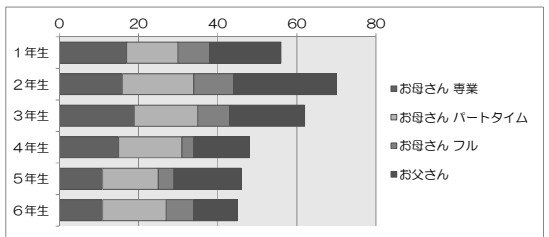
なお、続柄を「おばあちゃん」とお答えいただいた1件については、以下の集計では「お母さん」に含ませていただきました。また、お父さんについては、パートタイムが0件、専業主夫が2件でしたので、特に就業形態別の分類はしなかったこととさせていただきます。

※内閣府『共同参画』2013年12月号p14より

B. お子さんの学年について

- B－① お子さんの学年は？あてはまるもの全てに○をつけてください。

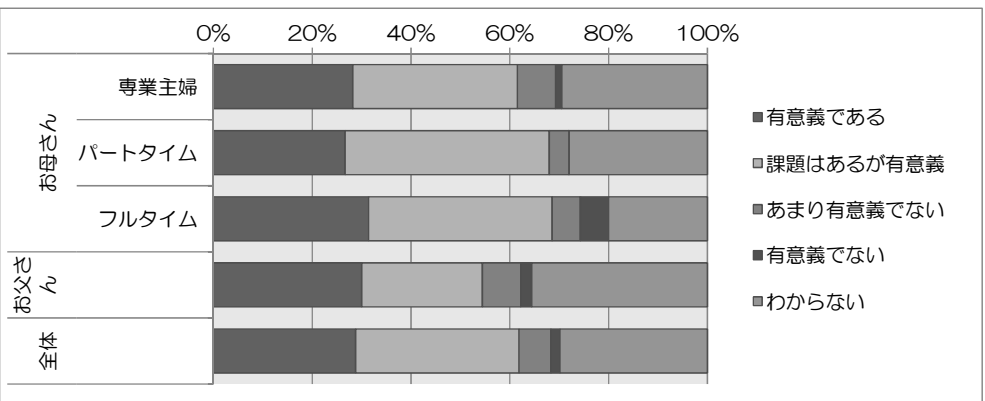
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
お母さん	専業	17	16	19	15	11	11	89
	パートタイム	13	18	16	16	14	16	93
	フル	8	10	8	3	4	7	40
お父さん		18	26	19	14	17	11	105
全体		56	70	62	48	46	45	327



C. P T Aの活動内容について

- C－① 現在の二小P T Aの活動について、どう思われますか？もっともあてはまるもの1つを選んで○をつけてください。

		有意義である	課題はあるが有意義	あまり有意義でない	有意義でない	わからない	総計
お母さん	専業主婦	22	26	6	1	23	78
	パートタイム	20	31	3	0	21	75
	フルタイム	11	13	2	2	7	35
お父さん		27	22	7	2	32	90
全体		80	92	18	5	83	278



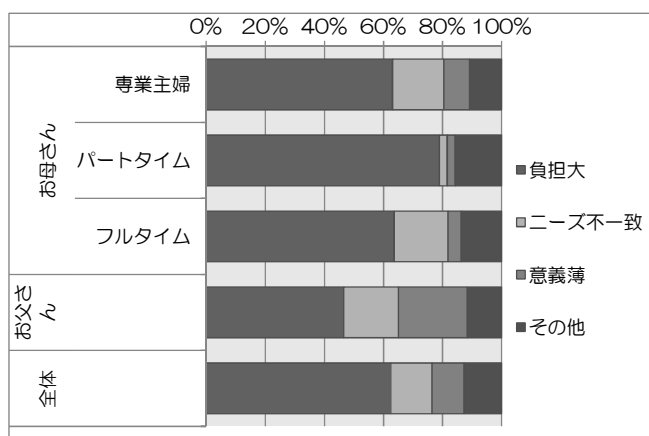
P T A活動については、**回答者の6割強から「有意義だ」とのお答えをいただきました**。有意義だとお答えいただいた方の割合は、お母さん方の中では働かれている方がより高いという結果となりました。一方、**「わからない」とお答えいただいた方の割合が約3割に上った**のが少し気になります。

また、P T Aの課題についてお聞きした次ページの質問では、**「負担が大きすぎる」とお答えいただいた方が過半数に上り、特にパートタイムで働かれているお母さん方においては8割**という圧倒的な水準でした。お父さん方の回答では、「意義が薄い」の割合が大きめでした。

C-② 上の設問（C-①）で、「課題はあるが有意義」「あまり有意義でない」「有意義でない」と回答された方のみご回答ください。現在の二小PTAが抱える課題は何だと思われますか？あてはまるもの全てに○をつけてください。

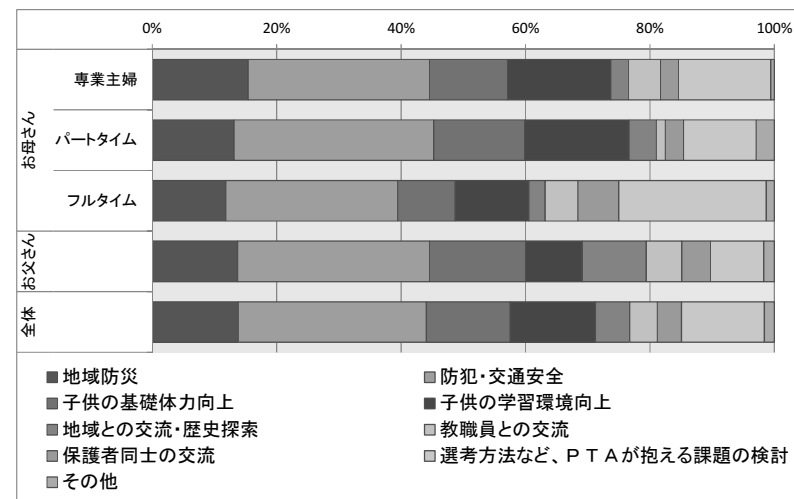
		負担大	ニーズ不一致	意義薄	その他	総計
お母さん	専業主婦	29	8	4	5	46
	パートタイム	30	1	1	6	38
	フルタイム	14	4	1	3	22
お父さん		20	8	10	5	43
全体		93	21	16	19	149

活動にかかる負担が大きすぎる事が最大の課題！



C-③ 今後のPTA活動において、採用してほしい催しや強化してほしい分野はありますか？あてはまるもの全てに○をつけてください。

		地域防災	防犯安全	基礎体力向上	学習環境向上	地域交流	職員交流	保護者交流	課題検討	その他	総計
お母さん	専業主婦	27	51	22	29	5	9	5	26	1	175
	パートタイム	18	44	20	23	6	2	4	16	4	137
	フルタイム	9	21	7	9	2	4	5	18	1	76
お父さん		24	54	27	16	18	10	8	15	3	175
全体		78	170	76	77	31	25	22	75	9	563

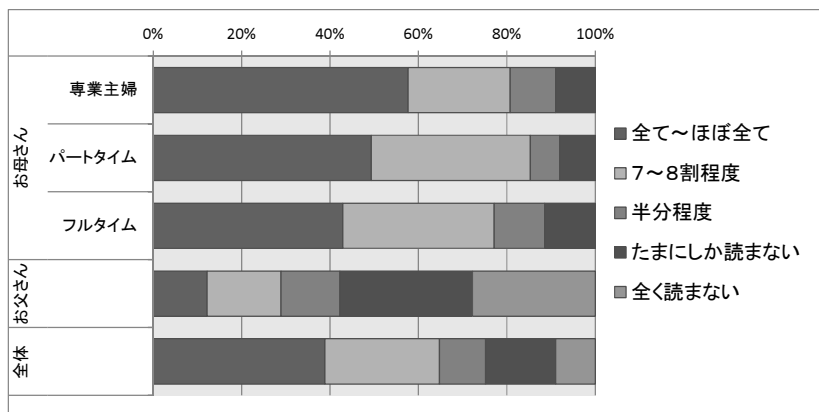


採用して欲しい活動については、「**防犯・交通安全**」が全体の **3 割**を占め、一番の関心事となりました。その次は、「地域防災」「基礎体力向上」「学習環境向上」「PTAが抱える課題の検討」がほぼ同数で並ぶ形になりました。
お母さんの中では「PTAが抱える課題の検討」のシェアが高めで、**特にフルタイム就業のお母さん方において約1/4を占めた**ことが特徴的でした。

D. PTAからの情報発信（お知らせ）について

D-① PTAからのお知らせ（子供会のお知らせを除きます）には、どの程度目を通されていますか？

		全て～ほぼ全て	7～8割程度	半分程度	たまにしか読まない	全く読まない	総計
お母さん	専業主婦	45	18	8	7	0	78
	パートタイム	37	27	5	6	0	75
	フルタイム	15	12	4	4	0	35
お父さん		11	15	12	27	25	90
全体		108	72	29	44	25	278



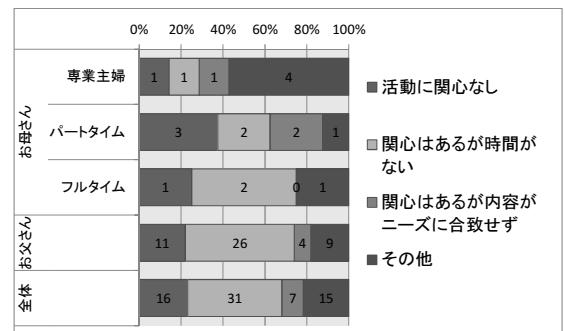
PTA からのお知らせに目を通している頻度についてはお母さんとお父さんとの間に大きな違いがあることがわかりました。

お母さんは8割前後の方がだいたいのお便りをご覧いただいているのに対して、半数以上のお父さんが「たまにしか読まない・全く読まない」とのこと。この数字は、今回アンケートに答えていただいていないお父さんを入れるとより一層厳しいものになりそうです。

お父さん方に PTA の活動を知っていただくために、真剣に考える必要があると感じました。

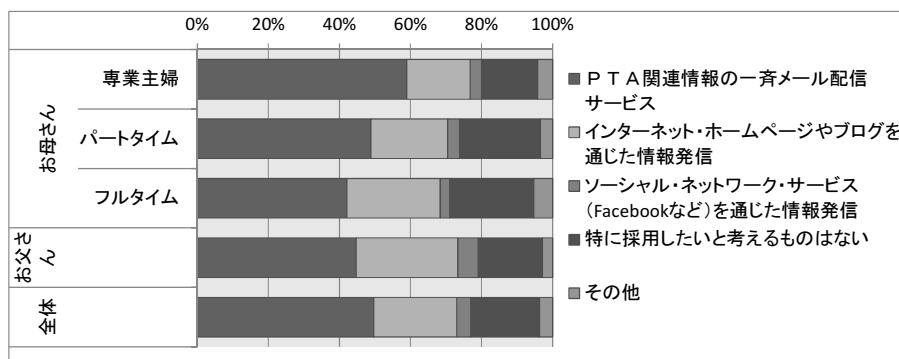
D-② 上の設問 (D-①) で「4. たまにしか読まない」「5. 全く読まない」と解答された方のみご回答ください。PTA からのお知らせに目を通されない理由は何でしょうか？もっともあてはまるもの 1 つを選んで○をつけてください。

		活動に関心なし	関心はあるが時間がない	関心はあるが内容がニーズに合致せず	その他	全体
お母さん	専業主婦	1	1	1	4	7
	パートタイム	3	2	2	1	8
	フルタイム	1	2	0	1	4
お父さん		11	26	4	9	50
全体		16	31	7	15	69



D-③ 他校 PTA では、紙でのお知らせに代わって、「一斉メール配信」や「ソーシャル・ネットワーク・サービス (Facebook など)」を通じた情報発信を始めている事例があります。こうした新しい情報発信の方法について、具体的に採用しても良いと考える情報発信手段はありますか？

		一斉メール配信サービス	HPやブログを通じた情報発信	SNS (Facebook など) を通じた情報発信	特になし	その他	総計
お母さん	専業主婦	56	17	3	15	4	95
	パートタイム	43	19	3	20	3	88
	フルタイム	16	10	1	9	2	38
お父さん		47	30	6	19	3	105
全体		162	76	13	63	12	326



情報発信手段としては、「一斉メール配信サービス」を支持するご意見が多くありました。これは、昨年 11 月 22 日の音楽会に併せて実施した「街頭アンケート」でも同様で、459 人中 95% にあたる 434 名が一斉メールサービス導入に賛成の意見をいただきました。

また、ブログやホームページを通じた情報発信についても、2～3 割と比較的多くの方々が「採用しても良い」と考えていることがわかりました。

今回の結果を踏まえて、一斉メール配信サービスについては、発信する情報の内容を選択した上で具体的に導入の検討を始めたいと思っています。



皆さんご協力ありがとうございました。
自由記述にご意見をいただいた皆さんのコメントは、二小 HP 「PTA だより」の「PTA 活動と情報発信に関するアンケート結果」に掲載させていただきましたので、あわせてご覧ください！

自由記述欄に記載いただいたご意見（その1）

【活動の負担が大きい！スリム化すべき！というご意見】

- 委員の負担が多すぎます。あまり課題を広げすぎず、まずは二小（豊田小？）らしいPTA活動の一つ。PTAとしてやらなきゃいけないことを一つと余分なものをそげおとして見直した方がいいと思う。
- 活動にかかる負担が大きすぎる。働いている方が多いことから仕事量、活動内容を見直し、簡潔化していくか、その都度お手伝いを集いボランティア形式にしていくか、他校の活動を参考にしながら二小の良さも残して考えていけないでしょうか。（組織だたないとできない活動もあることは分かっていますが、時代に合っていない気がします。）誰にでもできる開かれたPTAへ・・・。現役員の方々には本当に頭が下がります。ご苦労様です。運動会や音楽会などのお手伝いは、当日の子ども姿を見たいので（前日見せていただいておりますが・・・）そのような時はOB、OGの方にお手伝いいただくなどできないでしょうか。
- 活動をスリム化して、フルタイムでも役員を気兼ねなくできるようにして選出しやすくなると思います。そのために各委員会の活動（特に学校行事）にサポーター（お手伝い）をその都度募集するのがいいと思います。二小まつりのイメージです。毎年1人1回（1役）何かのお手伝いをする。というのはどうでしょうか。そして役員さんの活動を軽くできると思います。その年1年大変より毎年1回は関わるほうがPTA活動も身近になると思います。
- 学校行事への協力は、各委員会の活動とは切り離せないか。（本来の業務とは異なると思う）来賓接待、受付はPTAが行うことでしょうか。「仕事を持っていてもできる」とうたっている割には、平日に学校へ行かなくてはならない活動もあり、今の活動状況では、役員の担い手がいないのもうなずける。
- 二小のPTA活動は参加回数、活動が多いと思います。PTA活動を簡単化する事はできないのでしょうか？
- PTAのお知らせや広報からの配布紙全てに目を通すようにしていますが、内容が重なっているものが多いように思います（140周年式典後も、その報告やふりかえっての記事など）。皆さん忙しい中PTA活動されていると思うので、お知らせの中身をしばって配布物を減らしたら良いのでは、と度々思っています。

【日頃の活動に感謝！というご意見】

- PTA役員の皆様、家事、育児やお仕事をされながら、日々子供のために多くの時間をさいて活動いただき、本当に感謝しております。
- PTA本部の方々は献身的によくやって下さっていると思います。今年度、一役員をしているのですが、学校側とうまく連絡が取れなかったり、一般会員の方々の反応が冷めていたり、委員としてやりがいを感じられない。地域に共働き世帯が多いからなのだろうか。
- いつもご苦労様です。本当にたくさんの活動、感謝しています。
- 非常に活発に活動している。と印象を持っています。役員の皆さんの負荷が増えない程度で、この活発な活動を維持してもらえればと思います。
- PTA役員の方がとても頑張ってくれていると感じます。いつも笑顔で楽しそうにやっているのに好感を持ちます。催しには、これからも参加したいと思います。
- いつも子供たちのために活動いただき本当にありがとうございます。特に今年度は140周年で楽しい行事を企画していただきありがとうございました。有意義な活動とは思いますが準備も大変だったこととお察しします。これからも出来る範囲で参加させてもらいます。
- なかなか活動に参加出来ず申し訳なく思っています。
- 現状でも特に不満はありません。

自由記述欄に記載いただいたご意見（その2）

【活動内容を変えた方がいいのでは？というご意見】

- PTAの目的・役割がよくわからない。目的・役割に沿って活動内容を少し絞った方がいいと思う。
- 運動会の見学の盛況を見ると、地域の人たちや保護者はイベント等に参加することを少なからず楽しみにしている様に感じます。保護者、地域住民参加型のイベントを実施することも一考かと思います。（イベント開催は苦勞が多く、役員等の負担も増えるとは思いますが・・・）
- PTAの存在をゼロベースから考えるべきと思う。PTAが無いと、誰がどうゆう点で困るのか。困る点と組織維持の労力を測り、組織維持の負担が大きければ、解体すべきではないか。
- まだ委員をやった事がないので、どのような活動をしているのか詳しくわかりません。保護者・教職員・地域が一緒になって「子供達の為に」をキーワードに活動することは意義がある事だとおもいます。
- 学校行事への協力は、各委員会の活動とは切り離せないか。（本来の業務とは異なると思う）来賓接待、受付はPTAが行うことでしょうか。「仕事を持っていてもできる」とうたっている割には、平日に学校へ行かなくてはならない活動もあり、今の活動状況では、役員の担い手がいないのもうなずける。
- PTAの役員さんの方々と会員との距離といいますか意識の差が大きいと思います。一部の役員さんが大変な負担を負うのではなくもっとたくさんの会員の方々が気軽に活動のお手伝い出来る様な形になるといいなと思います。平日なら活動できる方、逆に休日なら参加できる方…と様々だと思いますので工夫して皆で負担を分けあって運営出来たら自分もたくさん参加したいです。（余談ですが私は平日昼間は時間ありますが、下の子がいる事もあるので休日や夜の集まりは無理で・・・）

【情報発信方法・個人情報管理についてのご意見】

- インターネットでも情報発信して欲しいです。
- お便り以外の情報手段で一斉メール導入（希望者のみ）は意識も高まり、PTA活動も充実した取り組みになるのではと思います。
- 個人情報の流出が大きく問題になる今、メールアドレス管理等、不安を感じる。長い紙面でも途中まで、途中から読めるところが良い所だと思う。
- 新しい情報発信の方法を採用することには反対です。紙だと一目で重要な情報がわかります。大事なところはセンタリングや太字にする、下線を引くなどで目立つようになっているので。私の携帯端末（ガラケー）では発信側でレイアウトを工夫しても反映されません。PCで受信する事も可能ですが、棚からノートPCを出す⇒電源を入れる⇒起動するまで待つ⇒メールソフトを起動⇒待つ、と手間がかかります。参加可否の連絡をする必要がある場合、他の予定や家族との調整が必要なときは、後日またPCを棚から出し・・・を繰り返しメールを探さなくてはならず、とても面倒です。もちろん、すぐにPCが使える状態になっている家庭もあるでしょう。受信側の状況がまちまちなので、新しい情報発信の方法を採用することに反対です。紙のお知らせの良さをもう一度考えて欲しいです。
- ホームページや学校公開時のお便り配布等でお父さん方も見るようになるのではないかと思います。
- 地域の交流などよくやられていると思います。個人情報の方が昔よりうるさく言われています。今後とも管理等をしっかり行ってほしいと思います。

自由記述欄に記載いただいたご意見（その3）

【役員・委員の選出方法についてのご意見】

- 役員選出が大変なのはわかりますが、くじ引きなどでなってしまった場合、理由があって受けられないことに対しての問い詰めが無情に近いものを感じる。
- 学級委員等のクラス委員は、2 回する人がいなくなるようポイント制等にすれば、公平になると思います。
- 役員・委員選出のポイント制導入。保護者という立場では、皆平等のはず。一度も役員・委員を経験せずにスルー出来てしまう現状に問題があると思います。ポイント制にすれば、「しなくて済むかも？」と考える人がいなくなり、役員・委員もスムーズに決まると思います。
- P T A本部の選考方法で、今回推薦者の方の名前を書かない事になっていましたが、誰かを推薦する以上推薦する側の方にも責任があると思うので、これからは推薦者の記名もしっかりしてもらい、記名が無いものに関しては無効にするべきだと思います。1 4 0 周年の式典は、本部・先生方・卒業生の方の元本部役員の方々（？）が盛り上がっているだけで、在校生のP T Aの人たちにとっては、何をやっているのか、さっぱりわかりませんでした。それって、意味があったのでしょうか？
- 役員選出について、ポイント制にしてほしい。できれば今の履歴カードをもっと有効に使えるように、ルールをちゃんと決めて下さい。
- 6 年の委員を決める時に、学級・卒対以外は、クラスにこだわらず決められるように変えて欲しい。2 度委員になる人が出るクラスもあれば、やっていない人が多くやらないで済んでしまう人が出るクラスもあり不公平だと思います。学級・卒対以外はクラス関係なく委員を選んでも、特に問題ないと思います。